

【学校教育目標】
～明るい未来を拓く～
社会に自立する生徒の育成

【校訓】 力強く 心豊かに たゆみなく

学校HP <https://www16.sapporo-c.ed.jp/kamishinoro-j/>

発行者：校長 山崎 武司

上 篠 路

「自分を測る物差し」で測った成長の証

校長 山崎 武司

今日で、約4か月間の1学期が終わります。

この1学期、学校に来るのが少ししんどいな、と感じた日はありましたか。もしあったとしても、それは決して不思議なことではありません。授業での発表やテスト、体育の苦手な種目など、自分の中でハードルに感じるものがあったかもしれません。あるいは、誰かから冷たい言葉をかけられたり、自分自身の噂をされているように感じて不安になったり、あるいは「理想の自分」になかなか近づけず、自分自身にもどかしさを感じたりしたこともあったかもしれませんね。

始業式や入学式で、私は皆さんに「自分を測る物差し」の話をしました。「誰かと比べて一喜一憂する『アヒルの物差し』ではなく、自分自身をどれだけ高められたか、昨日の自分よりどう成長できたかを測る『自分を測る物差し』を持ってほしい」と伝えました。

もし皆さんの周りに、誰かの失敗や間違いを指摘して、自分の方が上だと主張するような人がいたら、それは少し悲しいことです。そういう人が近くにいると、失敗を恐れて新しいことに挑戦できなくなったり、自分の思いを口に出せなくなったりしてしまいます。何より、そうした緊張感のある雰囲気の中では、誰もが安心して自分の翼を広げることができません。1学期、皆さんの学校生活はどうだったでしょうか。

さて、この1学期を振り返ると、1年生は小学校の生活から中学校の生活が軌道に乗ってきました。2年生は後輩に中学校生活の良いお手本としての学校生活の意識が高まりました。3年生はいよいよ進路選択を真剣に自分事として考え始めました。皆さん自身に自覚はないかもしれませんが、どの学年でも、1学期間の大きな成長を感じています。特に校外学習や宿泊学習、修学旅行などの行事で、皆さんは本当に素晴らしい成長を見せてくれました。

慣れない場所で仲間と協力し、予期せぬ困難にぶつかりながらも、自分たちの力で行動する。その経験は、単なる思いづくりではありません。まさに、始業式で私が願った「自分を測る物差し」を、皆さんが実際に試す場だったのだと思います。もし行事の中で、上手くいかずに悩んだ人がいたとしても、それを恥じる必要はありません。「自分と他人」の違いに戸惑いながらも、相手を尊重しようと一生懸命に葛藤したその時間こそが、皆さんの心が大きく成長した確かな証拠だからです。誰かを下げて自分を保つのではなく、互いの成長のために知恵を出し合う。そんな皆さんの姿に、私は「安心して自分の翼を広げられる学校」の希望を感じました。

明日からの夏休みは、皆さんの「自分を測る物差し」をさらに長く、立派なものにする大切な期間です。学校を離れて、勉強でも部活動でも、あるいは読書や趣味でも構いません。自分自身で目標を立て、自分の意志で一步を踏み出すことに挑戦してみてください。「誰かに言われたからやる」のではなく、「自分の価値を高めるためにやる」。そうして過ごした皆さんは、2学期の始業式に、今よりもずっとたくましい姿で戻ってきてくれるはずです。

最後に、健康と安全についてです。「自分は大丈夫」という油断が一番の敵です。交通事故や水の事故、そして心の健康も含め、自分自身を大切にすることを忘れないでください。もし苦しい時は、一人で抱え込まず、必ず誰かに相談してくださいね。

8月24日、全員が元気に2学期の始業式を迎えられることを心から願っています。素晴らしい1学期でした。この夏が、皆さんにとって飛躍の季節になることを期待しています。

1学期終業式より抜粋

夏休みを迎えるにあたって

明日、25日(土)から夏休みに入ります。長期の休みは、生徒にとって家庭の一員としての暮らし方や、自身の学習などを見直すよい機会です。しかしながら、開放的な気持ちになりがちで、問題行動や交通事故なども起こりやすい時期ともいえます。本校では、夏休み中の学習や生活について、生徒に下記の内容で指導します。ご家庭でもご承知おきいただき、事故のない有意義な生活ができますようにご指導いただくよう、よろしくお願いいたします。

校外生活の指針 札幌市内全中学校で生活の目安にしているものです。ご家庭でもご承知おきいただき、ご指導をお願いいたします。

- (1) 外出 → 19:00(午後7時)までに自宅に帰り着く。
- (2) コンサートなどの鑑賞 → 保護者同伴が望ましい。
- (3) カラオケボックスの利用 → 保護者またはこれに準ずる人が同伴する。
- (4) ゲーム場の利用 → 保護者またはこれに準ずる人の同伴が望ましい。
- (5) 海水浴 → 保護者またはこれに準ずる人が必ず同伴する。
- (6) サイクリングなど → 保護者の許可を得て複数で行くことが望ましい。
- (7) 外泊 → 保護者を伴わない外泊は禁止

特に気を付けてほしいこと

- (1) 私有地で勝手に遊ばないようにご指導ください。
- (2) SNS等への書き込みや投稿が元になって、トラブルやいじめにつながるケースが増えています。また、個人が特定される情報や写真を載せたり、「なりすまし」の被害に遭い相手の要求に従って裸の画像を送信させられたり、金銭を脅し取られるなどの深刻な被害もたくさん報道されています。ご家庭でも、携帯電話、スマホ、インターネットの使用上の約束事や使用状況について、今一度ご確認ください。
- (3) 毎年、海や川での水難事故が多発しています。不用意に海や川に入らないよう、家庭でも特にご指導ください。



離任のご挨拶

4か月という短い間ではありましたが大変お世話になりました。着任当初は不安もありましたが、みなさんの明るい笑顔や挨拶、そして保護者の皆様の温かいご理解に支えられ、充実した毎日を送ることができました。中学生という大切な時期にみなさんの心と体の健康に少しでも携わることができ、とても幸せでした。これからみなさんが健康で、自分らしく輝いていけるよう応援しています。本当にありがとうございました。山口養護教諭より

夏季休校日のお知らせ

8月10日(月)～8月14日(金)の期間、夏季休校日として学校を閉鎖します。校内に入ることができませんので、お知らせください。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

夏休み中の転送電話のお知らせ

夏休み期間中の学校へのご連絡は8時15分から16時45分までの間となります。それ以外の時間は転送電話となります。よろしくお願いいたします。

子どもが困ったときの相談先

夏休み中に限りませんが、困ったときの相談先がいろいろとあります。困ったときは相談することで解決に近づいていくこともあります。

- 子どもアシストセンター 札幌市子どもの権利救済機関
子ども専用(無料) 0120-66-3783
大人用 011-211-3783
月～金 10時～20時 土 10時～16時
- 24時間子どもSOSダイヤル 文部科学省
0120-078-310 24時間365日対応
- 子どもの人権110番 法務省
0120-007-110 月～金 8時30分から17時15分

8月の行事予定

- 8月24日(月) 2学期始業式 5時間授業
持ち物 上靴、通知表(押印お願いします)等
- 25日(火) 委員会・局会・生徒協議会
- 26日(水) 完全下校
- 27日(木) 完全下校
- 28日(金) 前期テスト(3教科)
(音楽・技術・家庭・保健)
- 31日(月) 選挙管理委員会
- 8月は28日以外すべて5時間授業です。

編集後記

4月に比べ、生徒たちの表情や発言に少しずつ大人びた深みが増した1学期でした。教科の学習で本質的な問いに悩む姿や、悩んでいる友達にそっと寄り添う優しさなど、校内のあちこちで精神的な成長を感じる場面に出会いました。多感な時期だからこそ、葛藤しながらも一歩ずつ前へと進む生徒たちの姿は実に頼もしいものです。保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。ご家族で健やかで充実した夏をお過ごしください。2学期始業式に元気な姿で会えることを楽しみにしています。(教務係)